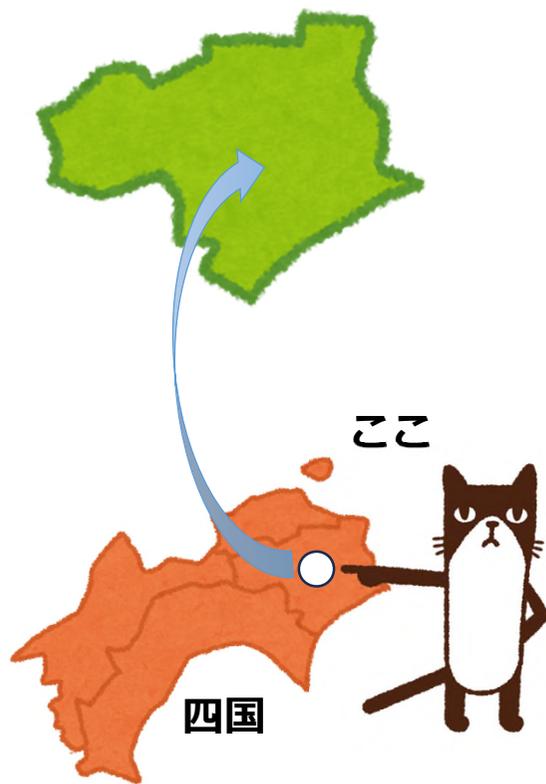


# 徳島県の研修実施 状況について

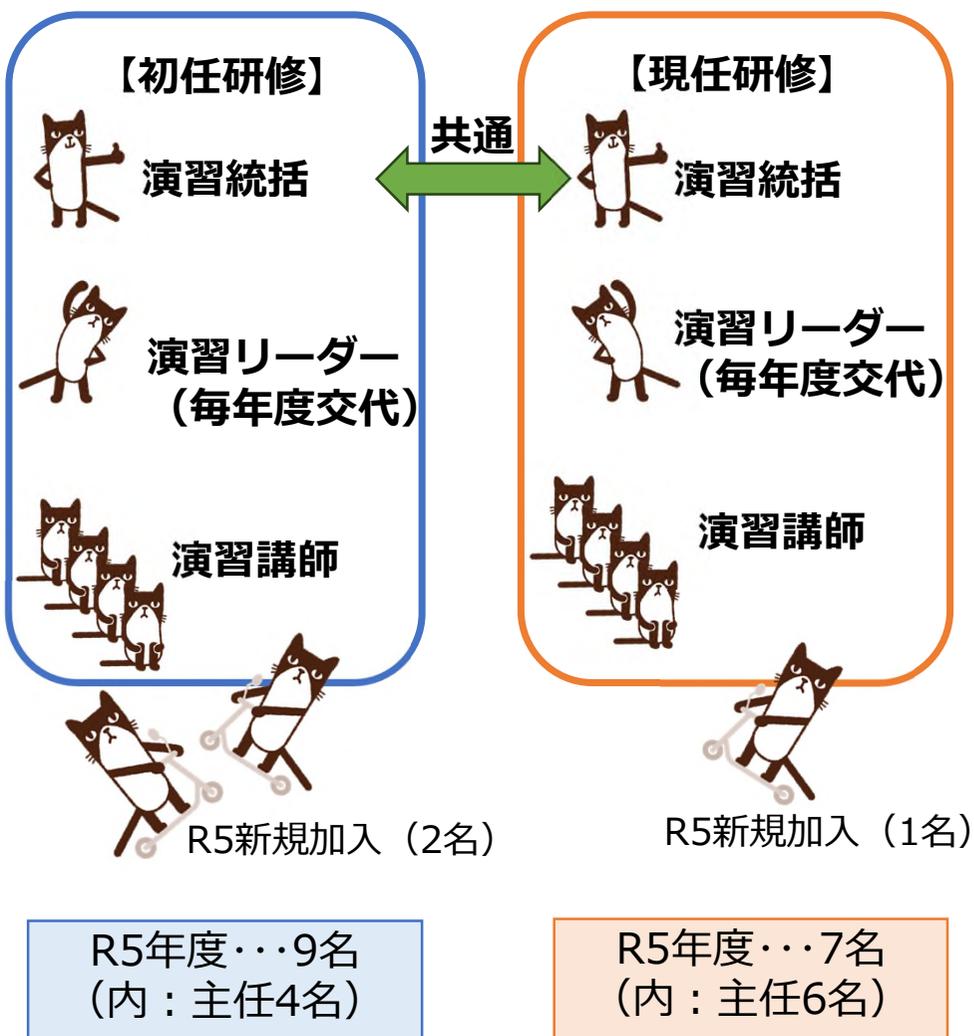
～現状と課題と～



名西郡障がい者基幹相談支援センター  
管理者／主任相談支援専門員

川島 成太

# 相談支援従事者研修講師体制（初任・現任研修）



**【現状】**  
 R5年度現在、15名中5名は10年以上の従事キャリア。  
 東部圏域が徳島県を中心であり、他圏域からは参画は少ない（人口・規模などによる）



# 主な工夫と課題 (初任・現任研修)

## 工夫

### 【新しい講師に参画してもらえるように】

- ①「人さらい」な方法は取らない
- ②演習講師前の研修の実施
- ③ペアによる研修体制 (特に初任研修)

### 【現場の対応】

- ①インターバル実習の「実地指導マニュアル」を作成
- ②現任研修のインターバル実習の「地域選択制」

## 課題

### 【人がいない！！】

そもそも地方は人口少ない中で、やり始めると長く続く分・更新されない状況に置かれるので、後身が育ちにくいし、現状講師のモチベーション維持も課題。

(県内委託相談支援事業所の従事者は長年従事多い、中堅勢少ない、相談支援専門員がなかなか見つからない！！)

### 【研修講師の育成等】

- ・各圏域からの参画を崩さない (圏域の中心的存在づくりや体制づくりのため)  
→ 新しい演習講師模索・地域へのアプローチ
- ・演習講師のスキルアップ

### 【実習】

- ・マニュアル作成出来たが見直しが必要

